

感染性胃腸炎

2015年37週の県全体の定点当たり報告数は、36週の2.31から増加し2.71となった。例年冬季に増加が見られることから、今後の流行状況に注意が必要である。

保健所別定点当たり報告数は、16保健所中10保健所管内で増加し、海匝(7.25)、松戸(4.94)、香取(4.33)、船橋市(3.45)、千葉市(3.33)、印旛(2.75)が多い。

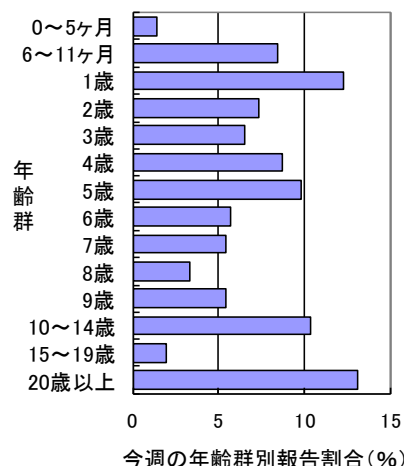
2015年37週に報告された366例の性別は、男性197例(53.8%)、女性169例(46.2%)で、年齢群別では、5歳以下が200例で54.6%を占めていた。

参考

1) 厚生労働省 感染性胃腸炎(特にノロウイルス)について

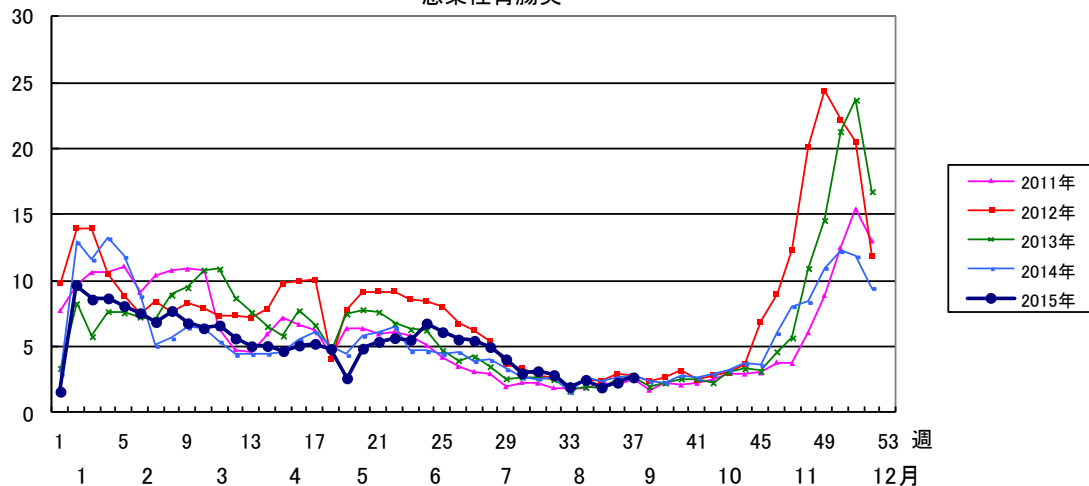
URL: <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/norovirus/>

感染性胃腸炎



定点当たり報告数

感染性胃腸炎



感染性胃腸炎

□第33週 □第34週 □第35週 □第36週 ■第37週

